

事務事業名	【コロナ対策】畜産農家経営継続支援事業補助金	所属部	農林振興部	所属課	林業畜産課	
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉	所属G	畜産グループ	課長名	内田 俊行
	施策名	〈34〉農業の振興	担当者名	荒木 太郎	電話番号	0854-40-1050 (内線) 2411
	目的:対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1:3:0:0:1 畜産事業 項 目 中事業 中事 0:5:4:0:6:4 畜産事業総務管理事業 業名 畜産農家経営継続支援事業 補助金
	基本事業名	〈097〉農業基盤の整備・保全	意図	働きやすい環境で、農業の生産性が維持・向上する。		

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	新型コロナウイルス感染症の発生及び緊急事態宣言の発令による取引価格の低迷等影響を受けた市内の畜産農家に対し、畜産環境の改善や家畜防疫等の徹底をすることで、畜産経営の継続を図ることを目的に、市の補助金交付要綱等に基づき補助金を交付する。 【繁殖和牛】1事業者30,000円、1頭20,000円の合計(上限400,000円) 【肥育和牛】1頭5,000円(上限400,000円) 【乳用牛】1事業者30,000円、1頭20,000円の合計(上限400,000円) 【養鶏】個人事業者50,000円、法人100,000円

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R2年度実績(R2年度に行った主な活動)					R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)				
		①要綱の制定 ②補助申請の取りまとめ ③補助金の交付手続き、支払い									
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)					
	ア 交付件数(繁殖和牛)	件			82						
	イ 交付件数(肥育和牛)	件			3						
	ウ 交付件数(乳用牛)	件			9						
	エ 交付件数(養鶏)	件			7						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	繁殖(肥育)和牛農家、酪農農家、養鶏農家	ア 繁殖(肥育)和牛飼養農家	戸			92	
		イ 乳用牛飼養農家	戸			9	
		ウ 養鶏農家	戸			7	
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	経営を継続する。	ア 子取り用めす牛(肥育牛)飼養頭数	頭			1,135	
		イ 搾乳用めす牛飼養頭数	頭			443	
		ウ 採卵成鶏(出荷鶏)飼養羽数	羽			839,407	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
補助金交付額14,270,000円	財源内訳	国庫支出金	千円			14,270
内訳 ・繁殖和牛 9,640,000円 ・肥育和牛 430,000円 ・酪農(乳用牛) 3,600,000円 ・養鶏 600,000円		県支出金	千円			
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円				
	事業費計(A)	千円			14,270	
人件費	正規職員従事人数	人			2	
	延べ業務時間	時間			200	
	人件費計(B)	千円			842	
	トータルコスト(A)+(B)	千円			15,112	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、畜産農家の販売額等が低迷している状況により、廃業等を防ぎ経営を継続していくための支援が必要である。このため、補助金により経営の安定を図り、事業継続を推進していく。	なし	新型コロナウイルス感染症感染拡大による畜産農家を取り巻く環境の悪化に対し、畜産農家から市の支援対策の要望が出ており、事業創設に至った。補助金交付後には、多数の農家からお礼の言葉をいただいた。

### 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている    * 余地がある場合 →	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である    * 余地がある場合 →	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である    * 余地がある場合 →	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっているため。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由 畜産経営の安定により、事業継続が図られている。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある    * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	理由 コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっているため。
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっているため、採択された内容を削減することは出来ない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっているため。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 対象、要件等が市の定める要綱に基づいているため、公平・公正である。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果 A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由) コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっている。畜産農家の経営安定を図り、事業継続に結びついている。

### 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) コロナ対策の事業として市の要綱に基づき実施しており、今年度限りの事業となっているため。	② 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                     廃止・休止の場合は記入不要。                      コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。                 </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		